

# 築く KIZUKU

広報誌

10

No.664

2019 October



2019年度スローガン

## 継往開来

～礼を尽くし、笑顔溢れる未来を切り拓く～



Junior Chamber International Mizusawa

公益社団法人 水沢青年会議所

# 第62回 奥州インディアン旗野球大会

9月21・22日第62回奥州インディアン旗野球大会が開催されました。

大会初日こそ晴れたものの、予報の段階から日曜日は雨の予報。普段天気予報をほとんど気にしない私ですら1週間くらいは天気予報とにらめっこをしていました。

青少年の健全育成と地域コミュニティの活性化を目的としている奥州インディアン旗野球大会もいよいよ62回目の開催となり、今大会はリーグ制を初日に取り入れるという試みを行いました。今大会の参加チームは1チーム減の20チームに。しかも1チームあたりの人数までも減っている中でリーグ制導入にはやはり子供たちの負担を考えると実行委員会の中でも様々な意見が出ました。しかし、長い期間をかけて練習してきた子供達に少しでも多くの体験をしてもらうために今回の導入に踏み切りました。

今回のもう一つの目玉、160キロを投げるバッティングマシンによる始球式です。子供たちに「あんなボールを投げたい」「あんなボールを打ちたい」はたまた野球とは関係なくてもあれくらいすごいことを成し遂げたいと希望をもってくれたら私たちとして成功だったと思います。しかしあのボールを捕れる人がまさか奥州市にいるとは

思ってもなかったです。今大会のヒーローはもしやあの方だったかもしれません。

さて、試合も順調に始まり初日は無事終了。2日目は運が良かったのか悪かったのか、若干の雨がぱらつく天気模様となり。決勝戦を前倒しして行うなどばたばたした面もありましたが江刺から参加の6区ファイターズの優勝で大会は無事終了しました。

今大会では女子選手の活躍が目立ち、奥州地区からの甲子園出場選手が増えてきていたり、県内においても女子野球チームの創設がされていることもあり今後の活躍をますます楽しみにする大会だったと思えます。

最後になりましたが、今大会を無事に終えることが出来たのは、代表者会議の段階から多くの出席を賜った各行政区の代表者の皆さんや審判を快く引き受けて下さった野球協会の方々、ボランティアとして墨審をしてくださった水沢地域の中学生。他にもご協力頂いた方や企業が沢山ご協力して下さって頂きたいと思えます。本当にありがとうございました。

ひとづくり委員会委員長 千田 長  
副委員長 伊藤 京介



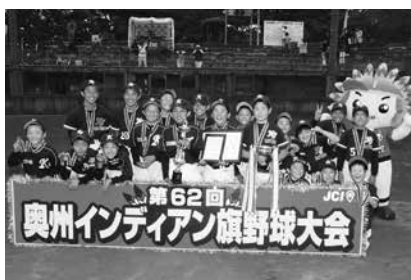
【優勝・六区ファイターズ】



【準優勝・桜屋敷・川端・見分森】



【3位・常盤連合】



【3位・水沢西】

グループA	グループB	グループC	グループD	グループE
佐倉河イーグルス	姉体ヒーローズ	原中第5	羽田エンゼルス	須江・中野
小山アタックススポーツ少年団	真城が丘・堤尻	瀬台野	6区ファイターズ	跡呂井野球部
日高南・日高小路	西姉体・上姉体・北姉体	水沢西	桜屋敷・川端・見分森	羽田サウス
常盤連合	福原子供会	石田南・上町・上町南・不断町西	水沢パークアラウンズ	羽田イースト

# 東北青年フォーラム in能代

9月7日、8日の2日間、秋田県能代市にて東北青年フォーラム in 能代が開催されました。「奮い立て！」のスローガンの元、東北の未来や今後の活動について、多くを学んでまいりました。

メインフォーラムには秋田県男鹿市出身の元プロ野球選手、落合博満氏をお招きし、「未来を切り開くチカラ」を表題にこれからの時代を力強く生き抜くオレ流の生き方について熱い講演をいただき、また地元高校生とのトークセッションにおいては、将来野球の指導者になりたい高校生に、人の育て方や組織のまとめ方などを熱く語っていました。

また別会場では東北中の名品を集めた「たからいち」と秋田初の体験型防災アトラクションが開催され、行列ができるほどの大盛況となりました。

2017年に水沢で開催され、青森、秋田と順番に開催された東北青年フォーラムですが、開催規模や内容はそれぞれですが、その志や意義は変わらず、しっかりと引き継がれています。来年は山形県南陽市での開催となりますので、開催経験を基にしっかりとサポートし、多くの学びを得られることを期待します。

事務局長 相津 恒輔



## 奥州 YOSAKOI inみずさわ



第18回奥州YOSAKOI inみずさわが9月15日(日)に開催されました。2002年から行われているこのイベントも、水沢を代表する風物詩となっております。

今回、水沢青年会議所は、給水所のボランティアスタッフとしての参加です。私は、子供達と一緒に参加させていただきました。子供達は、舞台裏を体験できる貴重な経験、踊り手を身近で見られることに興奮するとともに、「ありがとう」と声をかけてもらえることがすごく嬉しかったようで、また来年もやりたいと言っていました。

観客を魅了する演舞をしたあと、満身創痕な状況にも関わらず、給水所の我々にも「ありがとうございます」と礼儀をもって行う姿、これもまたYOSAKOIに携わる方々の内面からにじみでる大きな魅力であり、より一層の感動を覚える出来事でした。

日本各地から多くのチームが参加し、水沢を盛り上げる素晴らしいイベントです。このイベントを水沢の魅力として、もっと多くの方に発信していきたいと感じました。

ひとづくり委員会委員 佐藤 修一

## メンバー紹介コーナー



**千葉 光一郎** (ちば こういちろう)  
株式会社北斗

1986年9月14日生まれ  
小中高と水沢で育ち、その後は県内外で様々な経験をさせて頂き、24歳の時に地元水沢に帰ってきました。帰郷してからは父親の会社にお世話になり、ご縁があり水沢青年会議所に入会させて頂きました。今までの人生の中で、社会貢献ですとかボランティアとは程遠い生活でしたので、会議所活動は本当に勉強になる事ばかりでした。何よりメンバーの皆さんとの関係を構築できたのも、会議所活動を通してだからこそだと思っております。40歳迄まだまだですが、色々とお褒めいただき活動をしていきたいと思っております。



**三宅 由依** (みやけ ゆい)  
アルファケー／有限会社ロマンス

1993年10月21日 胆沢病院にて誕生。  
小・中は水沢、高校は北上に通い、青春時代はソフトボールに明け暮れました。卒業後は地元愛から岩手を出ることもなく飲食店を中心にいくつか掛け持ちしながら約4年弱北上で生活。実家に戻りロマンスを営む父の役に立てればと思ったこと、色々な繋がりや まだまだ知らないことに触れてみたいという思いからJCに入会。  
去年 結婚、今年 出産。まだまだ知らない新しい世界を楽しみながら 今後も生きていきたいです。

## Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

### 10月 (October)

- 10日(木) ~13日(日)  
日本青年会議所  
第68回全国大会 in 富山
- 19日(土)  
アカデミー第5講座・閉校式  
(一関)ならびに10月例会
- 22日(火)  
じゃがいもゴルフコンペ  
(栗駒ゴルフ倶楽部)
- 26日(土)  
水沢フラワーロード全体作業

### 11月 (November)

- 26日(火)  
岩手ブロック協議会主催  
岩手県知事との意見交換会

## 編集後記

残暑も去り、過ごしやすい日々が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか？  
秋は食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋と行楽シーズンになります。私はいままさに、スポーツの秋、ラグビーワールドカップに魅了されております。試合終了後のノースサイドの精神、NZ代表オールブラックスのいかなど、相手への敬意・団結力など、組織として成長していくために大切なものスポーツを通して教わっている気がします。また、青年会議所に入会させていただき、事業に参加することでさまざまな気づきをいただいております。今後も少しでも地域発展のために尽力してまいりたいと思っております。これからもよろしくお願いたします。

総務広報委員会 委員  
及 川 俊

表紙写真 第62回奥州インディアン旗野球大会

## 会員募集

### 水沢青年会議所の仲間に入りませんか？

地域の青年のみなさん！他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか？そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう！

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております！

〒023-0818 奥州市水沢東町4 (水沢商工会館3F) TEL 0197-24-2641 FAX 0197-22-6421  
ホームページ http://www.229jc.jp E-mail : room@229jc.jp